



2020年8月12日

各位

会社名 ヨネックス株式会社  
代表者 代表取締役社長 林田 草樹  
(コード番号7906 東証第2部)  
問合せ先 常務取締役 米山 修一  
TEL (03) 3839-7112

## 2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月20日に公表いたしました「2020年3月期決算短信[日本基準](連結)」において未定としておりました2021年3月期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	21,000	△900	△500	△600	△6.86
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	31,820	1,711	1,564	1,169	13.37

2021年3月期連結業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	50,000	△900	△400	△500	△5.71
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	61,967	2,421	2,265	1,652	18.89

## <公表の理由>

2021年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。

足元の業績は段階的に回復しつつありますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せず、業績への影響は徐々に縮小しながらも継続していくものと想定します。売上高につきましては、今期中に前年の水準まで回復することは難しいものの、国内においては感染対策を講じながら徐々にスポーツ活動も再開されており、緩やかな販売回復を見込んでおります。中国はオンライン販売に加え、4月以降販売店や競技施設が再開されており、通期は現地通貨ベースで前年並みの販売水準まで戻ることを見込んでおります。営業利益につきましては、第2四半期以降、販売回復及び自社工場の稼働状況の回復に伴い売上総利益の回復を見込むものの、下期は上期に延期となった大会協賛等をはじめ、市場の活性化や業績回復に向けた積極的なマーケティング施策による広告宣伝費等の増加が想定されることから、通期においても上期の損失と同等となる見込みです。

なお、本連結業績予想にあたり、新型コロナウイルス感染症の再拡大による再度の大規模な外出自粛要請やスポーツ活動の停止、経済活動の停滞については想定しておらず、実際の業績は今後の感染状況により大きく異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

## 2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回予想	2.00	2.00	4.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	2.50	2.50	5.00

## <配当予想の理由>

当社は、株主の皆様に対して、収益力を向上させたいと、安定的かつ適切な配当水準を維持することを方針としながら剰余金の配当を行っておりますが、現段階での業績の見通し、財務の安定、株主の皆様への安定配当等を勘案し、中間配当予想、期末配当予想ともに1株当たり2円といたします。これにより、年間配当予想は4円とさせていただきます。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。

以上